

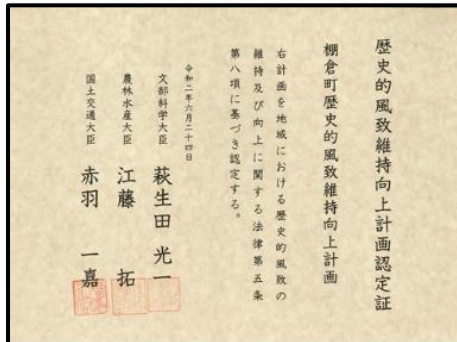
# まちづくり瓦版

～うつくしま、まちづくり推進レポート～

Vol.69 令和2年7月10日発行

## 棚倉町の歴史的風致維持向上計画が認定されました！！

棚倉町の「歴史的風致維持向上計画」が令和2年6月24日に主務大臣（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）から認定されました。本県では、白河市、国見町、磐梯町、桑折町に続き5番目の認定となりました。



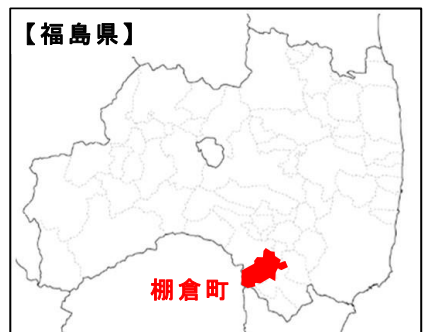
秋まつりの屋台

今回の瓦版では、棚倉町歴史的風致維持向上計画について紹介します。なお、計画については、棚倉町のHP (<http://www.town.tanagura.fukushima.jp/page/page001701.html>)で見ることができます。

### ◆棚倉町の概要

棚倉町は福島県の中通り南部に位置しており、町の東部には阿武隈山系のなだらかな丘陵地、北部には阿武隈川の支流・社川沿いに平地、南西部には八溝山系の山岳地帯が広がるとともに、八溝山を源とする久慈川沿いに平坦な農耕地が広がる自然豊かな町です。

【福島県】



### 📎歴史的風致維持向上計画（歴まち計画）

歴史上価値の高い建造物・その周辺のまちなみと、歴史と伝統を反映した人々の営み、生活、活動が一体となった「歴史的風致」を後世に継承するため、2008年に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（以下、歴まち法）」が制定されました。

国指定・選定文化財を中心とする歴史的風致の維持及び向上について市町村が作成した歴史的風致維持向上計画（以下「歴まち計画」）を国（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）が認定し、取組みを支援する仕組みです。

今回の認定により、認定都市数は全国で83市町となりました。

## ◆歴史的風致

歴史的風致は、「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」と定義されており、棚倉町歴史的風致維持向上計画では、以下の6つの歴史的風致が位置付けられています。

- (1) <sup>たなぐらじょうあと</sup>棚倉城跡と城下のまつり、行楽にみる歴史的風致
- (2) <sup>ばばつつこわけじんじや</sup>馬場都々古別神社にみる歴史的風致
- (3) <sup>やつきつつこわけじんじや おたうえ</sup>八槻都々古別神社の御田植と神楽にみる歴史的風致
- (4) 社川地域の神幸行事にみる歴史的風致
- (5) <sup>やまもとふどうそん</sup>山本不動尊にみる歴史的風致
- (6) <sup>たまのぜき</sup>玉野堰の三方分水と棚倉堀にみる歴史的風致



### (1) 棚倉城跡と城下のまつり、行楽にみる歴史的風致

中世に築かれた赤館城と丹羽長重公が築城した棚倉城の城跡は、地域住民により守られ、現在は行楽の名所となっています。棚倉城の城下町には、江戸時代の街道筋が残り、毎年秋まつりが開催されるなど、城下町の文化が現在も受け継がれています。

#### ○歴史上価値の高い建造物

- ・ <sup>あかだてじょうあと</sup>赤館城跡
- ・ <sup>れんげじ</sup>蓮家寺
- ・ 旧上田家住宅
- ・ <sup>あべまさかた</sup>阿部正備茶室
- ・ 棚倉城跡
- ・ <sup>うが</sup>宇迦神社



▶ 棚倉城跡の土塁と桜

#### ○人々の活動

- ・ 赤館城跡の行楽、保全活動
- ・ 棚倉城跡の行楽
- ・ 棚倉秋まつり
- ・ 城下での茶道文化



▶ 秋まつりの曳違い



## (2) 馬場都々古別神社にみる歴史的風致

陸奥一宮である馬場都々古別神社では、毎年秋季例大祭が開催され、境内では神楽奉納や武道大会が行われます。また、子供神輿が門前集落を練り歩き、五穀豊穰を祈願するなど神社と門前の集落が一体となって良好な市街地環境を形成しています。

### ○歴史上価値の高い建造物

- ・馬場都々古別神社（本殿、拝殿、隨身門、東照宮）



▶ 馬場都々古別神社拝殿

### ○人々の活動

- ・馬場都々古別神社の神楽
- ・馬場都々古別神社例大祭



▶ 馬場都々古別神社の神楽

## (3) 八槻都々古別神社の御田植と神楽にみる歴史的風致

奥州一宮である八槻都々古別神社では、豊作を祈願して行われる御田植や神楽といった民俗芸能が地区の人々によって継承されています。神楽は、毎年12月に開催される霜月例大祭で披露され、神社や門前集落が賑わいます。

### ○歴史上価値の高い建造物

- ・八槻都々古別神社（本殿、拝殿、隨身門）
- ・八槻家住宅



▶ 八槻都々古別神社隨身門

### ○人々の活動

- ・八槻都々古別神社御田植
- ・八槻都々古別神社の神楽
- ・霜月例大祭



▶ 八槻都々古別神社御田植

## (4) 社川地域の神幸行事にみる歴史的風致

古くから農業が盛んな土地である社川地域では、おます枡みょうじん明神のます枡送り行事やはぐろ羽黒神社大例祭神輿渡御といったしんこう神幸行事が行われ、地域の人々が豊作を祈願し、美しい田園風景のなか厳粛に斎行される行事が続いています。

### ○歴史上価値の高い建造物

- ・宇迦神社（玉野）
- ・宇迦神社（福井）
- ・鐘かね鑄い神社
- ・羽黒神社



▶ 宇迦神社（玉野）本殿

### ○人々の活動

- ・お枡明神の枡送り行事
- ・羽黒神社大例祭神輿渡御



▶ お枡明神の枡送り行事

### (5) 山本不動尊にみる歴史的風致

山本不動尊は、町内を代表する山林寺院です。毎年境内地で行われる例大祭の豊年踊りは、地域の行事として引き継がれてきた祭礼であり、不動音頭保存会が「山本不動音頭」を踊ることなどにより、受け継がれています。

#### ○歴史上価値の高い建造物

- ・山本不動尊（護摩壇、鐘楼堂、石灯籠）



▶ 山本不動尊  
護摩壇と石  
灯籠

#### ○人々の活動

- ・山本不動尊例大祭（春季、秋季、豊年踊り）



▶ 例大祭の豊年  
踊り

### (6) 玉野堰の三方分水と棚倉堀にみる歴史的風致

玉野堰から水を引く棚倉堀は城下町の用水として利用され、現在も棚倉城の堀の水や農業用水などに使用されています。水路の保全活動は現在まで引き継がれており、今後も残すべき歴史的風致です。

#### ○歴史上価値の高い建造物

- ・玉野堰
- ・三方分水に係る堀、堰



▶ 棚倉城跡の堀

#### ○人々の活動

- ・玉野堰の水量管理
- ・棚倉堀、玉野堀の活用
- ・玉野堰、棚倉堀、玉野堀の保全活動



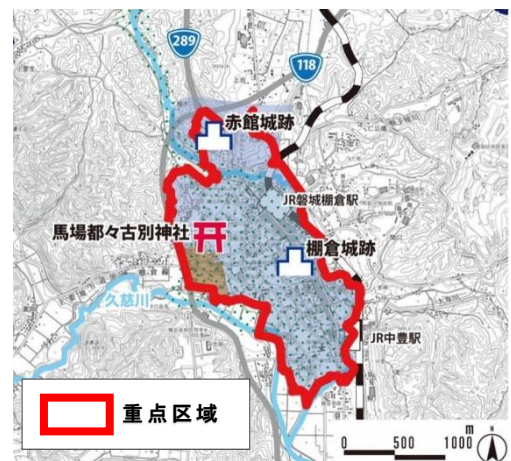
▶ 棚倉堀の清掃  
作業

### ◆歴史的風致維持向上のための主な事業

町では、歴史的建造物が集中する棚倉城跡周辺の城下町を中心とした範囲を重点区域に設定し、重点区域内を中心に歴史的風致の維持向上に関する事業を行っています。

#### <主な事業>

- 棚倉城下町の歴史的建造物調査事業
- 棚倉城跡周辺道路整備事業
- 馬場都々古別神社門前環境整備事業
- 伝統文化・技術の職人及び担い手育成事業
- 棚倉城跡観光拠点施設整備事業
- 周遊性向上・案内板等整備事業
- 歴史・文化財学習講座事業



## 編集後記

県内で5番目となる歴まち計画が認定されました。当計画が認定されることで、国から財政支援等が受けられ、棚倉町では今後歴史まちづくりに関するさまざまな取組が行われていきます。皆さんも一度棚倉町を訪れ、歴史的風致に触れてみてはいかがでしょうか。

歴史的風致の要素となる「人々の活動」は、特別な祭礼は勿論、清掃活動や用水の利用等、生活の一部として行われているものも含まれます。皆さんも自分なりの歴史的風致を見つけてみてはいかがでしょうか。地域の新しい発見や愛着が生まれてくると思います。

福島県は、長野県、岐阜県と並んで認定都市数が全国でも最多であり、歴史まちづくりが盛んです。県内には他にも計画策定に向けて取り組んでいる市町村がありますので、県ではこれからも歴史まちづくりを応援してまいります。

### 土木部メールマガジン登録随時受付中!!!

土木部メールマガジンでは、土木部の取組みや情報を定期的に発信しています。最新号のメール配信を希望の方は、メルマガ登録をお願いします。

これまでに配信したメールマガジンについては、土木企画課のホームページ（<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/doboku-mm.html>）からご覧いただけます。

メールマガジン（無料）の配信をご希望される方は



【土木部メルマガ希望または、解除】  
をお書きのうえ下記アドレスまで  
メール送信して下さい。

[doboku\\_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp](mailto:doboku_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp)

土木企画課(システム担当) 024-521-7886

### 【まちづくり瓦版 発行元】

福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511

FAX 024-521-7956

e-mail [machizukuri@pref.fukushima.lg.jp](mailto:machizukuri@pref.fukushima.lg.jp)

URL <http://www.pref.fukushima.jp/machi/>